



# しののめYMCAこども園

## 園だより

2018年度9月号

発行者：こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

9月の聖句 「ザアカイは急いで降りて来て、喜んでイエスを迎えた」

ルカによる福音書 19章6節

今年の夏は、本当に暑い日が続きました。7月の終業礼拝以降、全園児が揃うのは約1ヵ月半ぶりになります。こども園では夏の間、乳児部とYわいクラスの子どもたちの外遊びが可能かどうか、測定機器を用い、安全を確認してから園庭に出るような保育が繰り返される日々でした。

さて、7月11日～13日の期間、2泊3日で「年長山中湖キャンプ」が行われましたが、子どもたちは日焼けした笑顔と、沢山のお土産を持って帰ってきました。

「木々で作った小物やアクセサリ」「包丁を使って野菜を切ったこと」「カヌーに乗って湖の沖まで一生懸命漕いだこと」「キャンプファイヤーでの、自分たちが集めた小枝や木々が燃えあがる様子」「皆で過ごしたキャビンでの生活」等、年長さんにとっては全てが新しい体験であり、お土産と呼べるものではないかと思えます。

もう一つは『心のお土産』です。どのようなお土産なのか・・・子どもたちがこれからの園生活の中で、私たちにを見せてくれると思っています。それは目に見える物や体験ではなく、楽しい事・寂しかった事・我慢しなくてはならない事などをグループのメンバーと分かち合い、協力しながら乗り切った経験から生まれた『自信・達成感』であると思えます。

その『自信・達成感』が原動力となって、一人ひとりの発言や行動に変化が起こり、年長としてのリーダーシップが発揮されていくのだろうと考えています。それは直ぐに現れ、変化をもたらす『力』では有りません。園生活の中で、突然現れるものかもしれません。

私たちは焦らず、子どもたちの『心のお土産』が披露される事を信じ、ゆっくりと待ちたいと思います。

秋は園行事やイベントが多数計画されております。“子どもたちの笑顔のために”皆様方と共に進めてまいりたいと存じます。2学期も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

園長 堀江和広